

労働者健康安全機構 山陰労災病院を受診された患者さんへ

研究課題名：骨脆弱性骨折患者治療後の骨粗鬆症治療率に関する調査

当院では上記の臨床観察研究を行っています。本研究の対象者に該当する可能性のある方で、診療情報などを研究目的に利用または提供することを希望されない場合には、下記問合せ先に連絡をください。

1. 研究責任者：山陰労災病院 整形外科 岡野 徹

共同研究者：看護部：大谷友美、藤田美鈴、梅原淳子

2. 研究の目的：骨粗鬆症を原因とする骨折（大腿骨や背骨など）を起こした後、骨粗鬆症治療薬を服用することにより、再び骨折が起こる確率が減少することがわかっています。当院で治療や手術を受けた患者さんの骨粗鬆症治療継続率を、調査することが目的です。

3. 研究の方法：当院の電子カルテ診療録から調査します。対象期間は2015年1月以降です。収集する情報は、年齢、骨折名、既往歴、骨粗鬆症の有無、骨粗鬆症治療薬の服用状況、身体能力の変化などです。

4. 個人情報の取り扱い：本研究で取り扱う患者さんの診療情報は個人情報を全て削除し、第三者には解らないデータとして使用します。収集データは研究責任者が研究終了まで厳重管理し、研究終了後に完全に削除します。

5. 本研究の資金源：本研究は山陰労災病院医師研究費を用いて行います。特定企業との利害関係はありません。患者さんに負担が生じることはなく、謝金などの支払いもありません。

本研究の実施にあたっては、山陰労災病院倫理審査委員会および利益相反委員会に申請をおこない承認されています。

6. 問合せ先：電話 0859-33-8181 山陰労災病院整形外科 岡野 徹